令和７年度

警視庁警察行政職員 Ⅱ類 技能系 採用選考案内

申込受付期間	**7** 月 **15** 日（**火**）午前 **9** 時 **00** 分 から **7** 月 **31** 日（**木**）午後 **5** 時 **00** 分 まで（**受信有効**）	
申込方法	原則としてインターネットのみとなります。	
第１次選考日	**9** 月 **14** 日（**日**）	選考会場　警視庁警察学校等
第１次合格発表日	**10** 月 **3** 日（**金**）	合否にかかわらず受験者全員に郵便で通知
第２次選考日	**10** 月 **12** 日（**日**）	選考会場　警視庁警察学校等
最終合格発表日	**12** 月 **中旬**	合否にかかわらず受験者全員に郵便で通知

◎ 選考日程等については、情勢により変更する場合があります。最新情報は警視庁採用サイトを確認してください。

１　選考区分及び採用予定者数等

（１）　Ⅱ類

選考区分	採用予定者数	勤務予定先	職務内容
保健師	１名程度	警視庁本部等	・職員等の保健指導・健康相談・健康教育、疾病の管理、健康診断の企画・実施、職場環境の管理・指導、警備実施時等の救護 ・運転免許保有者等に対する適性相談業務

（２）　技能系

選考区分	採用予定者数	勤務予定先	勤務制	職務内容
自動車整備	５名程度	警視庁自動車センター等	毎日制勤務 週休２日制 宿日直勤務あり	車両の分解、修理、調整、検査、部品の再生等自動車の整備に関する業務

選考区分	採　　用 予定者数	勤務予定先	勤務制	職務内容
海技	８名程度	東京湾岸警察署	交替制勤務（４部制） ４週８休制	警備艇の操船、保守管理等
電話交換	１名程度	警視庁本部等	毎日制勤務 週休２日制 又は 交替制勤務（５部制） ４週８休制	警察通信業務のうち、加入電話と専用電話間の接続業務等（オペレーター）
装てい	１名程度	第二交通機動隊等	毎日制勤務 週休２日制	騎馬の馬ていの検査、削てい、てい鉄の取付け等
一般用務	10名程度	各警察署等	早番・遅番勤務あり ４週８休制 土・日曜日、休日出勤あり	庁舎内外の清掃、被留置者等の給食及び衣類の洗濯、宿直室等の寝具の整備等の用務、その他定例軽易な作業

◎　毎日制勤務は、原則として月～金曜日の午前８時30分から午後５時15分までの勤務となります。
◎　交替制勤務（４部制）は、４日に１日の当番日（夜間勤務）があります。
◎　交替制勤務（５部制）は、５日に１日の当番日（夜間勤務）があります。
◎　早番は、おおむね午前６時00分からの勤務となります。
　　遅番は、おおむね午後７時30分までの勤務となります。
◎　４週８休制は、４週間ごとの期間につき８日の週休日を指定します。

◎　受験申込みは、上記の選考区分の中から一つだけ選択してください。
◎　９月14日（日）に警視庁が実施する他の試験（選考）を併せて受験することはできません。

２　受験資格

日本国籍を有する人で、下表の受験資格を満たして、活字印刷文による出題に対応できる人が受験できます。なお、地方公務員法第16条の欠格条項（※）に該当する人は、この選考の申込みはできません。

受験資格の有無、申込内容等について確認を行います。なお、申込内容に虚偽があると警察行政職員として採用される資格を失う場合があります。

（１）　Ⅱ類

選考区分	受験資格	
	必要な資格等	年齢要件
保健師	保健師の免許を有する人	**昭和56年４月２日以降**に生まれた人

◎　令和８年春までに行われる国家試験により、免許を取得見込みの人も受験できます。

（２）　技能系

選考区分	受験資格	
	必要な資格等	年齢要件
自動車整備	自動車整備士の技能検定に合格した人	**昭和61年４月２日以降**に生まれた人
海技	海技士若しくは小型船舶操縦士（特殊を除く。）の免許を有する人又は当該業務に必要な能力を有する人	**昭和51年４月２日以降**に生まれた人
電話交換	当該業務に必要な能力を有する人	**昭和61年４月２日以降**に生まれた人
装てい	当該業務に必要な能力を有する人	
一般用務	当該業務に必要な能力を有する人	**昭和51年２月２日以降**に生まれた人

※　地方公務員法第16条の欠格条項

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

一　拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

二　当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者

三　人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者

四　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

（注）　民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第３条第３項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者は受験できません。

３　選考日及び選考会場

	選考日	選考会場
第１次選考	**９** 月 **14** 日（**日**）	警視庁警察学校等
第２次選考	**10** 月 **12** 日（**日**）	

◎　選考会場、受付時間などの詳細は、第１次選考受験票及び第１次選考結果通知でお知らせします。

◎　選考当日、受験者は選考が終了するまで選考会場から出ることはできません。また、付添人等は会場内に入ることはできません。

警視庁警察学校

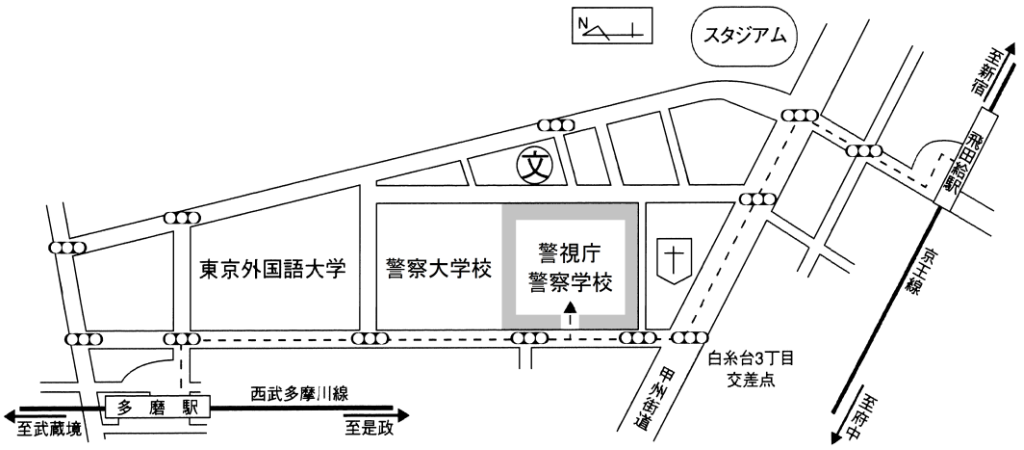
東京都府中市朝日町３丁目15番地の１

＜交通の便＞

◇　京王線「飛田給駅」北口から徒歩約15分

◇　西武多摩川線「多磨駅」東口から徒歩約15分

◇　「飛田給駅」又は「多磨駅」からバスも利用できます。



◎　選考会場を変更する場合もありますので、ダウンロードした受験票で選考会場を確認してください。

◎　選考会場への自動車、オートバイ、自転車等の乗り入れはできません。また、近くに駐車場はありません。車での来場は近隣の方の迷惑となりますので、公共交通機関を利用してください。

４　選考の方法

（１）　第１次選考

選考区分	科目	試験・検査の内容		時間
Ⅱ類	教養試験	一般教養についての五肢択一式	40題必須解答	１時間50分
	専門試験	職務に必要な専門知識についての記述式		１時間30分
	論文	課題式（800字以上1,100字程度）	１題必須解答	１時間20分
技能系	ＳＰＩ３ （基礎能力検査）	基礎的な能力についての択一式 検査の種類：ＧＡＴ―Ｕ （ペーパーテスティング方式）	70題必須解答	１時間10分
	作文	課題式（600字以上1,000字程度）	１題必須解答	１時間20分
	適性検査	警察行政職員としての適性についての検査		

ア　上記試験の出題範囲は、７ページ「５　筆記試験の内容」を参照してください。

イ　教養試験又はＳＰＩ３の成績が一定点に達しない場合は、Ⅱ類は専門試験及び論文が、技能系は作文が採点の対象になりません。

ウ　第１次選考の合格者は、全科目の総合成績により決定します。ただし、いずれかの科目の成績が一定点に達しない場合は、他の科目の成績にかかわらず不合格となります。

エ　上記試験の問題は、ＳＰＩ３及び適性検査を除き、持ち帰ることができます。

オ　教養試験の正答は、警視庁採用サイトで、第１次選考日のおおむね３日後から１週間公開します。

カ　上記試験の問題（ＳＰＩ３及び著作権の関係により公開できない部分を除く。）及び教養試験の正答は、第１次選考日のおおむね３日後から１年間程度、警視庁情報公開センター（警視庁本部庁舎１階）及び都民情報ルーム（東京都庁第一本庁舎３階）で閲覧することができます。

キ　上記試験の試験問題例は、ＳＰＩ３及び適性検査を除き、警視庁採用サイトで公開しています。

（２） 第２次選考

第１次選考合格者に対して、次のとおり行います。

ア Ⅱ類

科目	試験・検査の内容
面接試験（一般）	主として人物についての個別面接
面接試験（専門）	職務に関連する専門知識についての個別面接
身　体　検　査	職務遂行に必要な健康度についての検査
適　性　検　査	警察行政職員としての適性についての検査

イ 技能系

科目	試験・検査の内容
面　接　試　験	人物及び職務に関連する知識についての個別面接
身　体　検　査	職務遂行に必要な健康度についての検査

５　筆記試験の内容

（１）　教養試験

出題範囲		出題数
知能分野	文章理解、英文理解、判断推理、数的処理、資料解釈、 空間概念	28題必須解答
知識分野	人文科学系（歴史、地理） 社会科学系（政治、経済） 自然科学系（物理、化学、生物、地学）	12題必須解答

（２）　ＳＰＩ３（基礎能力検査）

出題範囲	出題数
能力検査のみ実施（言語的理解力、数的処理能力、論理的思考力等）	70題必須解答

（３）　専門試験

選考区分	出題範囲
保　　健　　師	職務に必要な専門知識全般

６　受験手続

（１）　申込方法

申込みは、原則としてインターネットのみとなります。
パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末による申込みができます。

※　インターネット申込みが困難な人は、警視庁採用センターにお問い合わせください（平日８時30分から17時15分までの間）。

やむを得ない事情があると認められる場合は、簡易書留での申込みを受け付けます。受付期間は、７月15日（火）から７月31日（木）まで（消印有効）です。

普通郵便等で郵送した場合の事故については、一切の責任を負いません。また、持参による受付は行いません。７月15日（火）以後に問い合わせされた場合は、受付期間に間に合わない可能性がありますので御注意ください。

申込みの際に、写真、卒業（見込）証明書、住民票、履歴書等は必要ありません。

入力された個人情報は、採用選考及び採用事務の目的以外に使用することはありません。

受　付　期　間	**7** 月 **15** 日（**火**） 午前 **9** 時 **00** 分 から **7** 月 **31** 日（**木**） 午後 **5** 時 **00** 分 まで（**受信有効**）
受 験 申 込 み	https://www.keishicho-saiyo.jp

◎　警視庁採用サイトから「採用試験（選考）申込み」にアクセスし、申込受付期間、申込方法等をよく確認の上、希望する職種の受験をお申し込みください。

◎　期間中に正常に受信したものを有効とします。**時間に余裕を持って、お申し込みください。**

◎　申込完了後、登録されたメールアドレス宛に申込みを受け付けた旨の電子メールを配信します。

◎　**申込時の「ユーザＩＤ」、「パスワード」は必ず控えておいてください。**
※　パスワードは、警視庁採用センターでお調べすることはできません。

◎　システムの保守整備のため、受付期間中にシステムを停止する場合や、予期せぬ機器停止・通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切の責任を負いません。

（２）　**受験票の発行**

受験票の発行日	**８** 月 **28** 日（**木**）

ア　受験票（ＰＤＦファイル）の入手方法については、電子メールで御案内します。指示に従い受験票をダウンロードして印刷してください。

イ　迷惑メールフィルタ等の影響により電子メールが届かない場合でも、警視庁採用サイトから「採用試験（選考）申込み」にアクセスし、マイページにログイン後、受験票をダウンロードして印刷することができます。

ウ　プリンターを持っていない人は、ダウンロードした受験票をプリンターが接続されたパソコンに移して印刷するか、コンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機を利用してください。

エ　**８月28日（木）に電子メールが届かない場合は、９月５日（金）までの平日８時30分から17時15分までの間に警視庁採用センターへお問い合わせください。**

（３）　**その他**

採用選考に関して警視庁採用センターに提出された書類は返却しません。

7　選考結果の通知（合格発表）及び選考成績の通知

（1）　選考結果の通知（合格発表）

	発送日	通知（発表）方法
第１次選考 結果通知	**10** 月 **3** 日（**金**）	合否にかかわらず、受験者全員に郵便で通知します。 合格者については、第２次選考受験票を兼ねます。
最終選考 結果通知	**12** 月　**中　旬**	合否にかかわらず、受験者全員に郵便で通知します。

◎　第１次選考合格者及び最終合格者の受験番号は、警視庁採用サイトに掲載します。なお、**郵送による通知が正式な合格発表となります**ので、合否は**必ず郵送された通知で確認してください。**

◎　**電話による照会には応じません。**

郵便事情により、到着まで数日かかる場合があります。

ただし、**10月７日（火）までに第１次選考結果通知が届かない場合は、10月８日（水）８時30分から17時15分までの間に、警視庁採用センターへ必ずお問い合わせください。**

（2）　選考成績の通知

この採用選考の成績は、全ての科目を受験した本人に通知します。

対象	通知内容	通知方法
第１次選考不合格者	第１次選考の受験者数、合格者数及び選考結果のランク表示	選考結果通知に併記してお知らせします。
第２次選考不合格者	第２次選考の受験者数、合格者数及び選考結果のランク表示	

◎　最終合格者のほかに、補欠合格者を決定することがあります。また、令和８年３月31日までに、最終合格者の中から採用辞退等があった場合は、補欠合格者が繰上合格となることがあります。補欠合格者については、最終選考結果通知に併記してお知らせします。

８　採用、主な勤務条件等及び昇任制度

（１）　採用の方法及び時期

ア　最終合格者は、第１次選考、第２次選考及び受験資格の確認の結果を総合的に判定して決定します。

イ　一般用務の採用は、原則として令和８年２月以降順次行われます。
　　一般用務以外の採用は、原則として令和８年４月以降順次行われます。

ウ　３ページ「２　受験資格（１）」の資格により受験する人で、令和８年春までに行われる国家試験に合格しなかった場合は採用されません。

エ　採用時に、約１か月間の研修（全寮制）があります（一般用務を除く。）。

（２）　主な勤務条件等

ア　勤務時間

　　原則として週38時間45分、１日７時間45分

イ　給与

（ア）　Ⅱ類

初任給	約　270,800　円

（イ）　技能系

年齢	初任給	年齢	初任給
25歳	約　244,800　円	35歳	約　270,700　円
30歳	約　263,500　円	39歳以上	約　274,800　円

◎　この初任給は、令和７年４月１日現在の給料月額に、地域手当（20%）を加えたものです。

◎　上記のほか、在職期間及び勤務成績に応じて期末・勤勉手当（年間おおむね4.85月分）が支給されます。また、支給要件に基づいて扶養手当、住居手当、通勤手当などが支給されます。

◎　学校卒業後の職歴等がある人は、一定の基準により加算される場合があります(一部職種を除く。)。

◎　採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。

（３）　昇任制度

警察行政職員の昇任制度は、学歴等によらない能力主義に基づく昇任選考により、上位の職への道が開かれています。

■　その他の採用選考

● 警視庁会計年度任用職員（環境整備員・警備補給支援員）

都内各警察施設での庁舎の清掃、被留置者等の給食及び留置施設内の清掃、寝具の整備等を職務とした環境整備員又は各機動隊で補給における衛生面・栄養面の総合管理、食材の一元的管理、給仕訓練指導等を職務とした警備補給支援員の非常勤職員を募集しています。
警視庁警察行政職員Ⅱ類・技能系採用選考に受験申込みをした方も受験できます。

採用選考案内の送付を希望する人は、返信用封筒（角形２号〔Ａ４判用〕、郵便番号・宛先・氏名を明記、所定の金額の切手を貼付）を用意し、請求用封筒（表面に赤字で「環境整備員等資料請求」と記入）に封入して、警視庁採用センターへ請求してください。

採用情報については、警視庁採用サイトでも確認することができます。

申込受付期間：　令和７年６月２日（月）から　令和７年７月18日（金）まで（消印有効）

■　問合せ先

警視庁採用センター

〒183-8555　東京都府中市朝日町３丁目15番地の１
［フリーダイヤル］0120-314-372　／　［代表］03-3581-4321（自動音声ガイダンス）
https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/saiyo/2025/

警視庁採用サイト、LINE、X（旧Twitter）、Instagramで採用試験（選考）情報や採用イベント情報を随時発信しています。
災害等、緊急時のお知らせはLINE又はX(旧Twitter)アカウントを御確認ください。

警視庁
採用サイト

X
(旧Twitter)

LINE

Instagram

らしさを力に、
わたしは
挑む。
POWER OF
PRIDES

警視庁
警察官・警察行政職員採用